

都道府県認定がん診療連携拠点病院等について (H22.12.24現在)

	都道府県名	2次医療圏数 (※1)	現在の拠点病院数 (※2)	都道府県認定病院数 (※3)
1	北海道	21	20	0
2	青森県	6	5	0
3	岩手県	9	9	0
4	宮城県	7	7	0
5	秋田県	8	8	3
6	山形県	4	6	1
7	福島県	7	8	1
8	茨城県	9	8	7
9	栃木県	5	6	2
10	群馬県	10	9	2
11	埼玉県	10	11	5
12	千葉県	9	13	0
13	東京都	13	16	16
14	神奈川県	11	12	0
15	新潟県	7	9	0
16	富山県	4	8	2
17	石川県	4	5	0
18	福井県	4	5	0
19	山梨県	4	3	0
20	長野県	10	8	0
21	岐阜県	5	7	0
22	静岡県	8	11	7
23	愛知県	11	15	5
24	三重県	4	6	1
25	滋賀県	7	6	5
26	京都府	6	9	4
27	大阪府	8	14	36
28	兵庫県	10	14	3
29	奈良県	5	5	1
30	和歌山県	7	6	1
31	鳥取県	3	5	0
32	島根県	7	5	1
33	岡山県	5	7	0
34	広島県	7	11	4
35	山口県	8	7	2
36	徳島県	6	4	0
37	香川県	5	5	0
38	愛媛県	6	7	0
39	高知県	4	3	0
40	福岡県	13	15	3
41	佐賀県	5	4	0
42	長崎県	9	6	4
43	熊本県	11	8	6
44	大分県	6	6	0
45	宮崎県	7	3	0
46	鹿児島県	9	7	13
47	沖縄県	5	3	3
	合計	349	375	138

※1 2次医療圏数については、平成22年4月1日現在を示す。※2 がん診療連携拠点病院数は、平成22年4月1日現在を示す。(但し、国立がん研究センター中央病院及び東病院を除く。)

※3 都道府県認定病院の数については、平成22年12月24日現在を示す。

都道府県認定がん診療連携拠点病院等に関する調査結果

(平成22年12月24日現在 がん対策推進室調べ)

1 都道府県認定のがん診療病院指定制度、医療施設総数

① 制度の有無

区分	都道府県数	医療施設数
制度あり	27	138
制度なし	20	—

② 制度がある場合の指定要件

区分	都道府県数	備考
国の基準(※1)と完全に一致	5	山形県、福島県、富山県、愛知県、福岡県
国の基準の一部緩和(※2)	22	秋田県、群馬県、栃木県、茨城県、埼玉県、東京都、静岡県、滋賀県、三重県、奈良県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、広島県、島根県、山口県、愛媛県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県

※1 国の基準とは、「がん診療連携拠点病院の整備に関する指針」(平成20年3月1日付け健発第0301001号健康局長通知(平成22年3月31日一部改正))に示す指定要件をさす。

※2 我が国に多いがんすべてに対する標準的治療・集学的治療の提供体制要件の緩和、緩和ケアを提供する体制要件の緩和、院内がん登録実務者・相談員等の研修修了者配置要件の緩和、医師・医療従事者等の配置要件の緩和、リニアック等整備要件の緩和等。